

らい 来ぶらり

図書館にぶらりと来てね♪



NO.2

令和8年10月15日(木)
豊田市立豊田特別支援学校

～高等部の授業の様子～

今回の来ぶらりでは、高等部の総合的な探究の時間に行った調べ学習の様子を紹介します。



高等部では、総合的な探究の時間にSDGsについての調べ学習を行っています。今回の授業では、豊田中央図書館の「学校団体等団体貸出」という制度を使い、SDGsに関するさまざまな本を用意しました。生徒たちはその中から興味のあるものを手に取り、気になる内容が書いてあるページに付箋を貼りました。



～学校団体等団体貸出とは～

子供たちの読書活動や調べ学習を支援するための制度です。貸出対象の本や資料の中から、自分たちで選んだ本やテーマに合わせて選ばれた本のセットを学校等の団体で借りることができます。

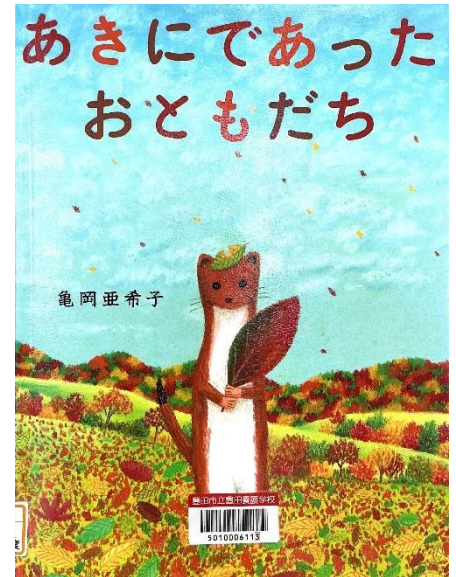
季節の本の紹介

涼しく秋らしい日が増えてきて、山も少しずつ色づいてきてきました。
今回紹介する本は、秋の山や森が舞台になっています。

あきにであった おともだち

作 亀岡 亜希子

オコジョのタッチと人間の女の子のハーミーは、「おちばのなかの おちゃかい」を開くための会場づくりをしていました。ある日、ハーミーが「あした おちゃかいを ひらきたいの。」と言います。招待したいのは話したこともない男の子だと言われ、ふたりでの「おちゃかい」を楽しみにしていたタッチは、今までに感じたことのない気持ちになり、ハーミーに背を向けて走り去ってしまいます。ふたりは「おちゃかい」をすることができるのでしょうか。



どんぐりころころ そのあとは…

志村まゆみ 作・絵



新日本出版社

どんぐりころころ そのあとは…

作 志村 まゆみ

「どんぐりころころ」という童謡を知っていますか？もともとの歌ではどじょうを困らせた所で終わってしまいましたが、この『どんぐりころころ そのあとは…』では、作者が考えた歌の続きが描かれています。どのような結末が待っているのでしょうか。ぜひ読んでみてください！